

# 日本英語表現学会 2025 年度総会 議事録

日時：2025 年 12 月 6 日（土）13:15-13:55

場所：香川大学教育学部 4 号館 1 階 415 講義室

総合司会：神山高行 書記：佐竹幸信

冒頭、笹川浩会長より、役員人事について、安田忠治氏が新監事になることが提案され、了承された。

## 1. 各委員会報告

### （1）大会運営委員会（報告：宮崎啓大会運営委員長）

報告事項：

・第 54 回全国大会が無事開催に至ったことが報告された。第 55 回全国大会については、2026 年 12 月 5 日（土）、6 日（日）に中央大学多摩キャンパスで開催される予定のことが報告された。また、第 32 回研究会は、2026 年 6 月のいずれかの土曜日に早稲田大学で開催される予定とのことが報告された。

### （2）紀要編集委員会（報告：能勢卓紀要編集委員長）

報告事項：

・紀要 42 号が紙面とオンライン上で発行されたことが報告された。43 号については 2026 年 1 月 10 日が原稿提出締め切りであることが報告された。

審議事項：

・2025 年研究会時及び本全国大会直前の理事・評議員・監事・各委員合同会議で、新人賞を設けることが承認され、それに基づき、以下について審議がなされた。受賞の条件：満 40 歳未満、修士号を取得してから 5 年以内、これまでに新人賞を受賞していない、会費が未納ではない。選考方法：紀要論文の査読者 2 名以上が推薦し、推薦理由が説明された後で、紀要編集委員会が授与するのに妥当であると判断した場合、役員会に上程し、決定する。副賞として、学会から 5 万円を支給する。審議の結果、了承された。

### （3）ブレイク編集委員会（報告：立本秀洋ブレイク編集委員長）

報告事項：

・昨年度ブレイク 80 号が発行されたことが報告された。次号（81 号）の準備を進め、2026 年 3 月末までを目処に発行する予定。

審議事項：

・ブレイクの内容が EBSCO Japan に収録することが審議され、了承された。

### （4）ウェブサイト管理委員会（報告：新井巧磨ウェブサイト管理副委員長）

報告事項：

- ・通常どおり、ホームページとメーリングリストの更新を行っている。
- ・昨年の 3 月にサーバーを変更。富士通クラウドサービスからさくらインターネットに変更。その結果料金が安くなった。
- ・サイバー利用料に関して、月々の支払いから一年の一括払いに変更し、割引が適用された。
- ・さくらインターネットで PDF ファイルとエクセルファイルがうまく送れないという問題が生じたが、

解消された。

- ・大学のメールアドレス等で、メーリングリストを使って送られないこと等があり、対処策を検討。
- ・一斉メールに返信しないように等といった注意書きを書き加えて頂きたい。

#### （５）会計委員会（報告：小山英二会計委員長）

報告・審議事項：

- ・現在の財政状況について説明された後、2025 年度の会計報告と 2026 年度の予算について審議がなされ、了承された。

#### （６）企画運営委員会（報告：佐竹幸信企画運営委員長）

報告事項：

- ・新たなテキスト研究部会の立ち上げが報告された。

審議事項：

- ・研究部会立ち上げの手続きを明確化し、また、研究部会の活動には資金が必要なため、その資金を支給するために、「研究部会立ち上げの手続き及び研究部会への補助金に関する内規」が審議され、了承された。

### 2. 若手研究者の補助金支給について

審議事項：

- ・若手研究者が本学会の大会で発表する際に、以下の条件を満たした場合に、補助として 1 万円を上限に（懇親会は招待とするため、懇親会費は含まない）支給することが審議され、了承された。

条件：40 歳未満、3 年以上本学会の会員であること、会費未納がない、所属大学や外部資金等から補助が出ていない

### 3. 各運営委員会の正副委員長への補助金支給について

審議事項：

- ・運営委員会正副委員長が常勤職に就いていない場合、その業務に対し、委員長には年 1 万円、副委員長には年 5 千円を支給することが審議され、了承された。

### 4. ポスターを作製した会員への補助金支給について

審議事項：

- ・会員が全国大会のポスター作製を手掛けた場合、1 万円を支給することが審議され、了承された。

### 5. 次期会長選挙について

次期会長選挙について周知され、2026 年夏頃に選挙が行われることが報告された。

以上